

平成 27 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 ジェイ・エスコムホールディング ス株式会社 代表者名 代表取締役社長 嶺井 武則 (JASDAQ・コード 3 7 7 9) 問合せ先 業務管理統括本部課長 丸山 博之 (電話 03-5114-0761)

第2四半期連結業績予想の修正及び営業外収益の発生見込みに関するお知らせ

平成27年5月13日付にて公表いたしました平成28年3月期第2四半期(平成27年4月1日~平成27年9月30日)の連結業績予想を修正することとなりましたのでお知らせするとともに、当社の持分法適用関連会社である株式会社モール・オブ・ティーヴィーにおいて、特別利益が生じる予定であり、当該事実により当社において営業外収益が増加する見込みとなりますので、下記の通りお知らせいたします。

記

## 1. 平成28年3月期第2四半期連結業績予想の修正等

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	189	△10	△8	△10	△1.70
今回修正予想(B)	189	△10	$\triangle 3$	$\triangle$ 5	△0. 91
増減額(B-A)	0	0	4	4	
増減率(%)	0.0%	_	_	_	
(ご参考) 平成27年3月期 通期実績	324	△29	△66	△61	△10.07

## 2. 修正理由

第2四半期業績予想につきましては、持分法適用会社である株式会社モール・オブ・ティーヴィー(以下「モール・オブ・ティーヴィー」と言います。)において、下記の契約解除に伴う特別利益が発生することなり、当社において持分法による投資利益が見込まれる予定です。また当該契約の解除によりモール・オブ・ティーヴィーの業績が一時的に悪化すると見込まれることから、第2四半期業績予想における経常利益及び四半期純利益を修正しております。なお、通期の業績予想に関しましては契約金の計上を予め見込んでいることから前回の予想値を据え置いております。

## 3. 営業外収益の発生見込み

モール・オブ・ティーヴィーは、月刊誌等の出版事業とそれに係る広告事業を主として事業を展開しています。当社はモール・オブ・ティーヴィーの株式の22%を保有して持分法適用関連会社としております。

モール・オブ・ティーヴィーにおいて、平成27年1月30日に締結した編集権貸与契約を合意解除する旨の決議が平成27年7月30日開催の取締役会でなされ、翌31日付で契約が解除される予定です。同社は契約金を契約期間で収益計上しておりましたが、当該契約解除に伴い、契約期間の未経過期間に対応する前受金を、平成28年3月期に特別利益として一括計上することとなります。その結果、モール・オブ・ティーヴィーに生ずる特別利益に持分法による保有株式比率を乗じた9,072千円について、当社の持分法による投資利益として平成28年3月期第2四半期連結会計期間に営業外収益が増加する見込みであります。

※ 業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、 実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上